

担当部署名	事務事業名/事業概要	目標達成状況(成果)
建設部	建設課 ■道の駅整備事業 ・道の駅施設整備のため国土交通省と事業調整を行い、本年度内に用地買収、建物移転補償事務を完了し、施設造成、市道改良工事の一部を完了	・市分の用地買収、建物移転補償事務を完了(平成31年1月) ・施設内貯留槽工事を完了(平成31年3月) ・一部舗装工事を除き市道改良工事を完了(平成31年3月) ・道の駅新築工事の請負契約締結(平成31年3月)
	上下水道課 ■上下水道料金改定に向けた周知・啓発 ・受益者負担の適正化と会計の健全化を図るため、条例改正を行い水道料金及び下水道使用料を改定 ・12月使用分から新料金制度への料金改定を目指す ・市民の皆さまへパンフレットの配布、広報紙などにより周知	・議会において条例改正の後、水道料金及び下水道使用料の改定を実施(平成30年12月使用分から) ・広報あきたかた等により、改正内容を市民、事業所に周知
教育委員会	教育総務課 ■ICT利活用事業 ・学力定着のための副教材(ドリル等)及び効果的な授業を行うための学習支援ソフト搭載タブレット端末を活用した授業の全市展開に向けた環境整備(平成31年度開始) ・ICT教育定着のための支援員配置に向けた検討並びに研修を通じた教員の意識改革とICT活用能力の向上	・可愛小学校、川根小学校、来原小学校、船佐小学校の全普通教室へ電子黒板、実物投影機、教員用PCを整備(21台) ・各学校より情報化推進員を選任し、学習支援ソフト等を導入するための担当者会議及び先進地視察を実施
	学校教育課 生涯学習課 ■学力向上推進事業 ・児童生徒の確かな学力定着のため、広島県「基礎・基本」定着状況調査の児童生徒質問紙調査における学習意欲に関する項目の肯定率を3%向上 ・「外国語活動が楽しみ」「もっと英語を勉強したい」と思う小学生の割合90%以上 ・中学校3年生の英検3級取得率45%以上 ・地域未来塾において、学校との連携により、受講生個々の苦手分野をフォローする仕組みを確立	【学習意欲】 ・広島県「基礎・基本」定着状況調査における学習意欲肯定率は、平成30年4月80.1%、平成31年2月79.3%となり、0.8%減 【小学生の外国語活動】 ・「外国語活動が楽しみ」「もっと英語を勉強したい」と思う小学生の割合84.1% 【中学生の英検取得率】 ・中学校3年生の英検3級以上の取得率33.7%(取得生徒数77人/中学校3年生生徒数228人) 【地域未来塾】 ・地域未来塾のプログラムの見直しにより、指導者と担任教諭等が受講生の苦手分野等の情報を共有し、自主学習教科の選択についてアドバイスできる仕組みを構築
	学校統合推進室 ■学校規模適正化推進事業 ・統合校となる可愛小学校の改修工事を実施 ・高宮地区小学校統合準備委員会を設置 ・中学校の規模適正化に向けた調査、研究	・統合校となる可愛小学校の校舎および体育館の改修工事を完了(平成31年3月) ・高宮地区の小学校統合準備委員会を平成30年8月に設置し、11回の会議を開催 ・統合目標年月日や統合校の位置等について合意
	企画振興部 地方創生推進課 産業振興部 ■民泊推進事業 ・「民泊・体験プログラム」のモデルを確立(7月末まで) ・「民泊・体験プログラム」のモデルについて広報、説明し、協力者を募集(30件) ・「民泊・体験プログラム」の事業化、ツアー実施体制の構築	・「民泊・体験プログラム」実践者を募り、15人の参加者によりワークショップを開催(平成30年10月) ・市民を主体とした研究会を立ち上げ、情報発信のあり方や市の地域資源について協議を開始 ・モニターツアーを開催(平成31年3月) ・市の民泊や体験プログラムのあり方、事業の進め方の方針を取りまとめ(平成31年3月)

担当部署名	事務事業名/事業概要	目標達成状況(成果)
産業振興部	農林水産課 ■「森の学校」プロジェクト事業 ・里山に関心を持っていただくため、親子で参加できる講演会を開催(7月) ・次世代を担う子どもたちの心の育成と森林環境教育のため、市内外の小学生協同の森林体験を実施(10月)	・木材に対する親しみや山の機能、木の文化への理解を深めるため、7月に講演会、ふれあい教室、10月に森の手入れ体験、野鳥を学ぶ、クラフト教室等を実施(参加者450人) ・森林環境教育の啓発のため、市に育つ木の樹木標本を市内小学校に配布
	地域官農課 ■道の駅整備事業 ・道の駅の産直市等の農業振興部門を充実させるため、JA広島北部や関係団体と連携し、野菜、果樹、加工品の生産拡大の推進、集荷体制及び産直連携の検討など販売増に向けて取り組む ■大規模農業団地整備推進事業 ・羽佐竹地区の大規模野菜団地へ参入する担い手が円滑に営農を開始するために、パーク堆肥を使用した土層改良等の条件整備を実施	・農業振興部門の充実を目指し、JA広島北部と連携してアグリセミナーを開催(参加者550人) ・JA広島北部と連携し、産直市生産者大会にて、道の駅産直市の事業概要等を説明し記念講演会を開催 ・産直連携の相手先を確保 ・羽佐竹地区大規模野菜団地において園芸作物に取り組む2法人で、パーク堆肥を活用した土層改良事業6.23haを実施
	商工観光課 ■道の駅整備事業 ・情報発信棟、外構(山城門周辺、多目的広場、キューブボックス)の仕様を決定(6月末まで) ・市観光協会の道の駅運営組織への参画を決定(9月末まで) ・道の駅における観光振興、情報発信の運営計画を策定 ■観光推進事業(田んぼアート整備事業) ・「田んぼアート」実施ほ場等整備用地を決定(10月末まで) ・8品種の鑑賞米試験栽培によるデータ収集等を実施(11月末まで)	・関係機関と連携を図り、情報発信棟の仕様を決定し、実施設計に反映 ・市観光協会と協議を行い、道の駅運営組織の構成団体として出資参画することを決定 ・田んぼアート公園整備事業地を決定(平成30年10月) ・美土里町青地区で8品種の鑑賞米試験栽培を実施し、生育状況の検証を行うとともに、次年度に向け3品種の種籾を採取 ・平成31年1月に実行委員会を組織し、次年度に向けた検討を実施
建設部	住宅政策課 ■空き家活用促進・住環境整備事業 ・移住希望者のニーズに合わせた情報を提供し、市外からの移住、定住者15組35人を目指す ・「空き家バンク」制度を周知、活用し、新規空き家登録件数50件、賃貸及び売買成約件数50件を目指す ・近隣市から市内事業所への通勤者をターゲットに、優良住宅団地整備区画20区画を目指す	【空き家情報バンク】 ・市外から19組50人が移住、定住 ・新規登録50戸、契約成立33戸 【優良住宅団地整備】 ・優良住宅団地開発支援補助金を利用して住宅用地の整備を支援 ▶吉田町常友地区10区画 ▶八千代町下根地区7区画
	建設課 ■東広島高田道路整備促進事業 ・広島県西部建設事務所が12月にトンネル工事の請負契約を締結、ボックスカルバート工事を完了 ・吉田側下流排水対策工事を実施 ・トンネル残土処分地の年度内の取得を目指す	・広島県西部建設事務所がトンネル工事の請負契約締結(平成30年12月) ・正力側ボックスカルバート工事を完了(平成30年8月) ・吉田側下流排水対策工事を完了(平成31年3月) ・トンネル残土処分地の土地取得について一部を除き承諾を得た